

数えてみよう | 声かけと使い方

12枚・25問。01～10は各2問、11は3問、12は2問。正解は生成後の実画像から確認。数字選択の答えは上段→下段。12枚を一度に実施する必要はない。

共通条件：本人の興味・視認性・運筆の状態に合わせ、1問から始める。書くことが難しければ指さし・口答・大人の代筆でよい。拒否や疲れが見られたら休止し、速度や全問正解を強制しない。診断や療育効果の保証には使わない。小さな数え玉等を追加する場合は誤飲を避け、大人が見守る。はさみは不要。線結びの黒点は接続位置で、数える対象ではない。

AI作成のたたき台です。実印刷・利用者の試用・教育効果は未検証。本人の意思と反応に合わせて選んでください。

01 リんごを かぞえよう

声かけ1：りんごをひとつずつ指でさしてみよう。

声かけ2：ぜんぶでいくつかな。あう数字を選ぼう。

簡単にする方法：下段を紙で隠し、1個の問題から始める。

安全・個別条件：絵の部品ではなく対象全体を1つとして数える。共通条件を適用し、疲れたら休止する。

正解：1、2。

02 くるまを かぞえよう

声かけ1：くるまに順番にタッチして数えよう。

声かけ2：タイヤではなく、くるまは何台かな。

簡単にする方法：下段の1台から取り組み、数字を大人が読む。

安全・個別条件：絵の部品ではなく対象全体を1つとして数える。共通条件を適用し、疲れたら休止する。

正解：3、1。

03 さかなを かぞえよう

声かけ1：さかなを1匹ずつ数えてみよう。

声かけ2：数えた数と同じ数字はどれかな。

簡単にする方法：上段だけ見せ、数えた魚に指を置く。

安全・個別条件：絵の部品ではなく対象全体を1つとして数える。共通条件を適用し、疲れたら休止する。

正解：2、4。

04 かさを かぞえよう

声かけ1：かさを上の段から数えてみよう。

声かけ2：数え終わったら、数字を指さそう。

簡単にする方法：3本の下段から始め、必要なら選択肢を2つに絞る。

安全・個別条件：絵の部品ではなく対象全体を1つとして数える。共通条件を適用し、疲れたら休止する。

正解：5、3。

05 うさぎを かぞえよう

声かけ1：うさぎさんは何匹いるかな。

声かけ2：お耳ではなく、うさぎさんを1匹ずつ数えよう。

簡単にする方法：下段2匹だけ見せる。

安全・個別条件：絵の部品ではなく対象全体を1つとして数える。共通条件を適用し、疲れたら休止する。

正解：4、2。

06 コップを かぞえよう

声かけ1：コップをひとつずつ指さそう。

声かけ2：もう数えたコップはどれだったかな。

簡単にする方法：上段3個だけにし、数えた順を指で追う。

安全・個別条件：絵の部品ではなく対象全体を1つとして数える。共通条件を適用し、疲れたら休止する。

正解：3、5。

07 ぼうしを かぞえよう

声かけ1：ぼうしはいくつかな。

声かけ2：離れているぼうしも、ひとつずつ数えよう。

簡単にする方法：1個の上段から始める。

安全・個別条件：絵の部品ではなく対象全体を1つとして数える。共通条件を適用し、疲れたら休止する。

正解：1、4。

08 ちょうを かぞえよう

声かけ1：ちょうは何匹いるかな。

声かけ2：はねではなく、ちょうを1匹ずつ数えよう。

簡単にする方法：2匹の下段から始める。

安全・個別条件：絵の部品ではなく対象全体を1つとして数える。共通条件を適用し、疲れたら休止する。

正解：5、2。

09 おにぎりを かぞえよう

声かけ1：おにぎりをひとつずつ数えよう。

声かけ2：並び方が違ってても、ぜんぶ数えてみよう。

簡単にする方法：下段の3個から順番に指でさす。

安全・個別条件：絵の部品ではなく対象全体を1つとして数える。共通条件を適用し、疲れたら休止する。

正解：4、3。

10 くつしたを かぞえよう

声かけ1：くつしたは片方でひとつとして数えよう。

声かけ2：ひとつ、ふたつ。ぜんぶでいくつかな。

簡単にする方法：上段2つだけにする。「一足」ではなく片方1つと伝える。

安全・個別条件：片方を1つとする単位を先に共有する。共通条件を適用し、疲れたら休止する。

正解：2、5。

11 いぬと おさら

声かけ1：いぬと同じ数のおさらはどこかな。

声かけ2：いぬ1匹におさら1枚ずつなら、ぴったりかな。

簡単にする方法：1匹の群から始め、線を引かず指さしでもよい。

安全・個別条件：描線が交差してもよい。指さしでの回答も認める。共通条件を適用し、疲れたら休止する。

正解：左上1匹→右中1枚、左中3匹→右下3枚、左下5匹→右上5枚。

12 ねこと ざぶとん

声かけ1：ねこと同じ数のざぶとんを探そう。

声かけ2：ねこ1匹にざぶとん1枚ずつ、ぴったりかな。

簡単にする方法：2匹の群から始め、左右の絵を交互に指さして対応させる。

安全・個別条件：描線が交差してもよい。指さしでの回答も認める。共通条件を適用し、疲れたら休止する。

正解：左上2匹→右下2枚、左下4匹→右上4枚。